

アグリパーク便り vol.35

2018年1月31日 発行

発行：和光“農”のある暮らしを進める会
代表：竹村幸子
〒351-0115 埼玉県和光市新倉8-10-30
TEL/FAX 048-465-1632

小麦の播種(種まき)！

たくさん実りますように！

11月19日(日)に小麦の種まき体験が行われました。関東の種まきは11月上頃が適していると言われ、一般的に南下するにつれて遅くなります。今回も麦の品種は「農林61号」、もちもちの美味しいうどんが作れる、日本の代表品種です。

麦は土の中に水分が多すぎると呼吸できなくなり、生育が悪くなってしまうますが、当日は好天に恵まれ種まきには絶好の一日でした！

今後は、来月に麦踏み、来年の6月中旬に収穫体験が行われる予定です。



→好天で種まきに最適な日でした



←来年の6月頃に収穫です！

新年を迎えて…

新年明けましておめでとございませう

昔から野菜栽培は“泣く子と地頭には勝てぬ”と言われますが、昨年は夏野菜は育成時期に雨が降らぬ猛暑続きで野菜も干上がっていました。秋10月は雨の日が多く続き、どんな栽培技術をもってしても野菜の育ちへの影響が著しく、農業ほど自然に敏感であることを実感させられました。

30年度の市民農園利用継続契約について、昨年の9月から農園利用者、産業支援課、農のあるくらしを進める会の三者で協議会を開催し、市民農園利用者の皆様のご意見が反映されたシステムになります。募集は1月末に第一次募集が始まります。センターの掲示板を閲覧していただければと思います。

皆様のご協力ご支援のもとにより農園の管理も充実したものにしたいと思います。本年もよろしくお願ひします。

和光“農”のある暮らしを進める会



代表 竹村幸子

